## 7. 平方根の乗法・除法①

Point

★平方根のかけ算・わり算

$$\cdot a \times \sqrt{h} =$$

$$\cdot \sqrt{a} \div \sqrt{b} =$$

$$\cdot \sqrt{a} \times \sqrt{b} =$$

$$\cdot \frac{\sqrt{b}}{\sqrt{a}} =$$

<例題1>

次の計算をしなさい。

$$(1)\sqrt{6} \times \sqrt{5}$$

$$(2)\sqrt{2}\times\sqrt{8}$$

$$(3) - \sqrt{3} \times 2 \times \sqrt{2} \times (-3)$$

$$(4)\sqrt{28} \div \sqrt{7}$$

$$(5) \frac{\sqrt{15}}{\sqrt{3}}$$

## 7. 平方根の乗法・除法②

Point

★平方根の変形(ルートの中に入れる)

 $a\sqrt{b} =$ 

ルートの外にある数を

2乗してルートの中に入れる

<例題2>

次の数を $\sqrt{a}$ の形に変形しなさい。

(1)  $5\sqrt{2}$ 

(2)  $\frac{\sqrt{7}}{3}$ 

Point

★平方根の変形(ルートの外に出す)

 $\sqrt{a^2 \times b^2 \times c} =$ 

素因数分解して

2乗になった数をルートの外に出す

<例題3>

次の数を変形して√の中をできるだけ簡単な数にしなさい。

 $(1)\sqrt{18}$ 

(2)  $\sqrt{756}$ 

 $(3)\sqrt{\frac{7}{16}}$ 

※分数の場合

分母と分子にわけて考える

 $(4)\sqrt{0.23}$ 

※小数の場合

分数に変形して考える

## 7. 平方根の乗法・除法③

Point

★分母の\_\_\_\_\_: 分母に√がない形にすること

$$\frac{\sqrt{b}}{\sqrt{a}}$$
:

分母の√の中の数を分母・分子にかける

<例題4>

次の数を、分母に根号がない形に変形しなさい。

$$(1)\,\frac{\sqrt{2}}{\sqrt{7}}$$

(2) 
$$\frac{9}{2\sqrt{3}}$$

$$(3)\sqrt{\frac{5}{8}}$$

Point

★平方根の計算のルール

- √の中の数はできるだけ小さくする
- ・分母に√がある場合は有理化する

<例題5>

次の計算をしなさい。

 $(1)\sqrt{28} \times \sqrt{21}$ 

$$(2)4\sqrt{5} \div \sqrt{30}$$

## 7. 平方根の乗法・除法 4

<例題6>

 $\sqrt{3} = 1.732$ ,  $\sqrt{30} = 5.477$  として、次の値を求めなさい。

 $(1)\sqrt{300}$ 

 $\sqrt{3}$ または $\sqrt{30}$ を使った形に変形する

 $(2)\sqrt{0.3}$ 

$$(3)\sqrt{\frac{3}{16}}$$